

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
音響芸術科											
ビジネストレーニング 1											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	杉山直樹			実務 経験	有	職種	プログラマー				
授業概要											
プログラミング教育の必修化を受けて、実務で通用するEXCEL活用法とマクロVBコーディングを通じて、今後の社会人にとって不可欠な論理的思考能力・問題解決能力を向上します。											
到達目標											
目第4次産業革命を迎えている現在、IoT×AI×5G、Society5.0でさらに加速することが予想されます。ITスキルも「EXCEL、WORDが使えます」ではもはや通用しなくなっています。そんな中で、本授業は就職活動や卒業後の社会人として必要最低限のITスキル（実務EXCEL、プログラミング基礎）を習得し、論理思考能力向上とエンドユーザーを意識した実務レベル習得することを目的としています。											
授業方法											
基本的にはパソコンを使用し、講義内容を実際に確認しながら進行してもらいます。毎回ごとに配布する課題プリントを解説しながら実務帳票を作成します。効率よく正確な作成方法とヒューマンエラーを起こしやすいポイントを解説し、テストデータによるエラーチェックの大切さを理解します。作成した課題は授業終了後にネットワークを通じて提出します。											
成績評価方法											
提出物50%、小テスト30%、平常点20%											
履修上の注意											
ステップアップ方式の授業展開のため、欠席した場合はプリントを受け取り、次回までに補講することが必要になります。また、提出課題は自宅、または放課後解放などを利用して提出しなければなりません。4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。											
教科書教材											
配布プリント											
回数	授業計画										
第 1 回	当講義「introduction」第 4 次産業革命、今後必要なITスキル。										
第 2 回	WORD, EXCELの個々習得レベル判断し、OSを含めた基本的な使用法。										
第 3 回	四則演算、請求書作成(WORD, EXCELの選択/エンドユーザーを考慮)。										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
音響芸術科	
ビジネストレーニング 1	
第 4 回	作業効率をあげるテクニック。コピー、オートフィル、絶対アドレスと相対アドレス
第 5 回	見栄えの良い帳票作成。書式設定・表示形式・ゼロサプレス・未使用行の扱い。
第 6 回	if関数基本。使い方を理解し、基本的な使用法。
第 7 回	if関数応用。複合条件と入れ子の使い方を理解し、応用的な使用法。
第 8 回	文字列操作(left,right,mid関数)とcountif関数の使用。
第 9 回	大量データの処理。データベース機能、ソート、オートフィル、vlookupの使用法。
第 1 0 回	EXCELの限界とマクロ。EXCELの限界の判断とマクロ機能（VisualBasic）の活用。
第 1 1 回	マクロ（VisualBasic）で出来ることを理解し、変数の考え方、宣言Dimと使い方。
第 1 2 回	選択処理。EXCELのif関数では処理出来ないことをVBで実現する。
第 1 3 回	反復処理。無限ループと基本的なループ（For~Next,Dountil~Loop）
第 1 4 回	反復+選択処理。反復と選択の組み合わせによる基本的処理。
第 1 5 回	総合課題（EXCEL、VB基礎）。作成課題を提示し、時間内に完成。